

福井市防災士の会ニュースレター

2017.3.11に福井市ハピリンで発足式&研修会

福井市研修センター

多くの研修会や理事会は、福井市文京6-8-8の研修センターで行っています。

本年度は、DIG（災害図上訓練）に力を入れる予定です。

また、福井県防災士会や他地域の防災士の会とも連携を図っていきます。

2018年6月24日(日)

福井市総合防災訓練が実施されます。各小学校で地域性に応じた訓練が行われます。自主防災組織と連携を図りながら積極的に活動してください。

重点地区は、
2016年は、春山小学校
2017年は、社北小学校
今年、東藤島小学校です。

また、今年、福井地震（1948年 M 7.1）から70年という事で、6月28日に特別行事も予定されています。

連絡先

入会希望の方（年会費2000円、大学生無料）は以下までご連絡下さい。

事務局長
飛田幸平
〒918-8076
福井市本堂町89-6-164
TEL:090-1315-2926
FAX:0776-37-0309
mail:pfxwq080@yahoo.co.jp



初年度は、自主研修会中心の活動

東日本大震災から6年経った3月11日（土）に設立総会、「福井でも地震の要因が潜んでいるーその対応はー」（講師：岡本拓夫顧問）の記念講演を実施。大正時代に地震学の基礎をつくった大森房吉先生が福井市の出身であることも話題に上った。

5月13日（土）には、「災害ボランティアと地域の自主防災活動」（講師：林正憲理事）で、福井震災以降の歴史も含め、福祉（ふだんのくらしのしあわせ）的な側面で、災害ボランティアセンター設立や、避難所などにも話が及んだ。

<上の写真はその時のもので、2018年3月11日付けの日刊県民福井で当会の紹介記事にも使用された>

9月25日（月）には、「気象台が発表する防災気象情報」（講師：福井地方気象台の榎嘉淳氏）を実施。正常性のバイアスに惑わされず「自分の命は自分で守る」ためにも、早めの避難行動の重要性を学んだ。

翌2月12日（月）に予定されていた自主研修会は、30豪雪の影響で中止することになり、4月15日の総会に延期となった。

福井で大きな地震は発生しなかったものの10月21日～22日に本州を直撃した台風21号は、福井市にも大きな被害をもたらし、福井県各地で停電も発生。30豪雪では、燃料の販売制限も行なわれ、「ご近所付き合い」や「日常備蓄」の重要性を再認識させられた。

